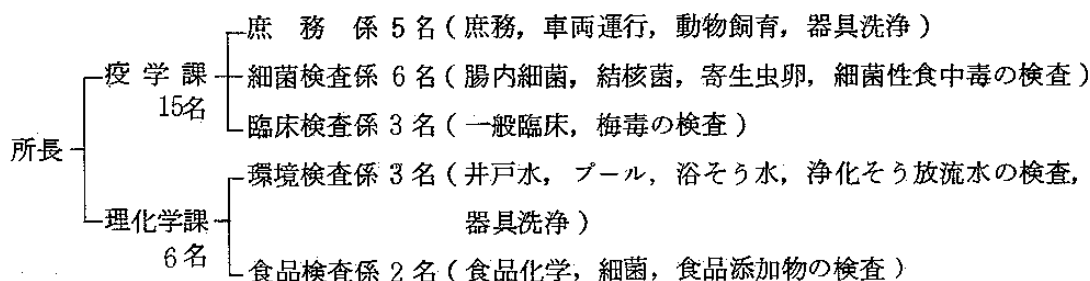


参 考 资 料

沿革

37・4 市内4保健所の試験室を統合し(一部臨床検査を除く)、衛生試験所として発足。施設は、新築の中央保健所合同庁舎の2階一部、面積200㎡。総数22名で、発足時の組織は下記のとおり



〔6月：市煤煙防止条例制定〕

38・4 総数24名(増員2名：臨床検査1名, 大気汚染検査1名)

39・4 水質汚濁検査を拡充(主要河川調査, 洗剤汚染調査等)

〔8月：阿賀野川水銀中毒(第2水俣病)発生〕

40・4 総数25名(増員1名：水質汚濁検査)

41・4 総数26名(増員1名：水質汚濁検査)

41・7 施設増改修(2, 3階の一部), 面積550㎡に増(2階 理化学, 3階 事務室, 疫学)

42・4 定数29名(増員3名：庶務1名, 食品検査1名, 水質検査1名)

〔8月：公害対策基本法制定〕

43・4 定数31名(増員2名：細菌検査)

〔6月：大気汚染防止法制定, 5月：イタイイタイ病公害病認定, カネミ油症発生〕

44・4 定数34名(増員3名：庶務1名, 食品検査1名, 水質検査1名)。ウイルス検査を開始

〔牛乳のBHC汚染問題化, 11月：チクロ使用禁止〕

45・4 定数36名(増員2名：臨床検査1名, 食品検査1名)。農薬検査開始

〔12月：水質汚濁防止法制定〕

46・4 定数39名。公害検査係を新設し, 環境検査係から大気, 水質汚濁検査を移管(2課6係)

〔6月：悪臭防止法制定, 7月：環境庁発足〕

47・4 公害検査課を新設。理化学課から公害検査係を分離, 当課所屬とする(3課6係)。また, 庶務係を事務係に, 細菌検査係を微生物検査係にそれぞれ名称変更。定数41名(増員2名：食品検査)。施設の大増改修開始(3,4階部分, 47~48年度継続事業)。製品検査(かん水, 色素製剤)開始

〔3月：市公害防止条例制定, 4月：政令指定都市移行〕

47・7 PCBの残留検査開始

〔8月：食品中残留PCB暫定規制値制定〕

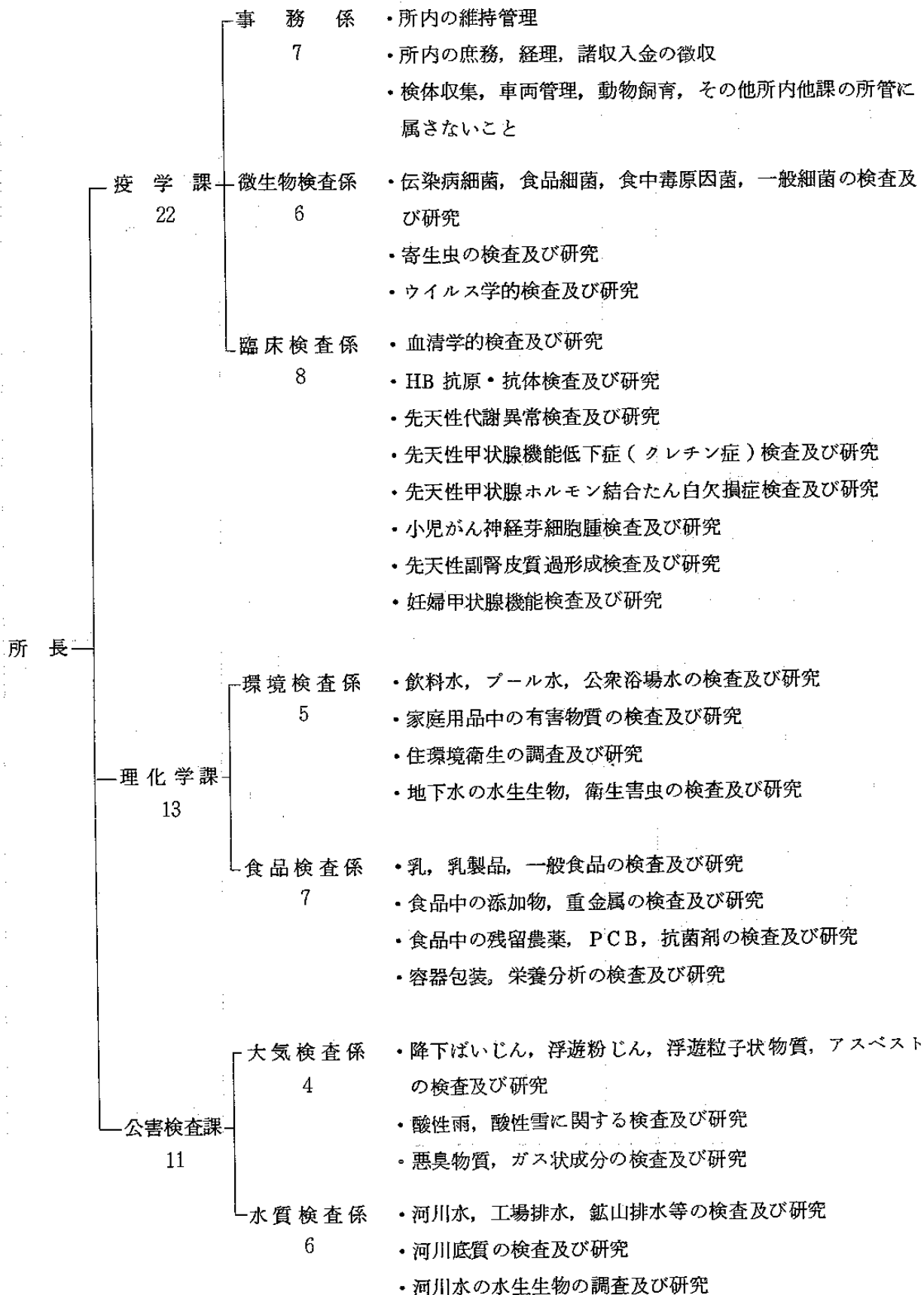
48・4 衛生研究所と改称。定数43名(増員2名：水質汚濁検査), 食品検査係の細菌検査を微生物検査係に移管

48・10 施設改修完了, 現在の規模となる。占有面積1,457㎡

〔10月：家庭用品の規制に関する法律, 化学物質の規制に関する法律制定〕

- 48・11 環境汚染健康影響の正常値に関する研究（内毛髪中重金属検査）実施（環境庁委託）
- 49・4 定数45名（増員2名：微生物1名，家庭用品1名）。環境検査係で家庭用品検査開始
- 50・4 公害検査係を大気検査係と水質検査係に分割（3課7係）。定数47名（増員2名：大気検査1名，水質汚濁検査1名）
- 50・7 全国環境測定分析統一精度管理調査に参加（初回）〔2月：PCB環境基準告示〕
- 51・6 化学物質環境調査実施（環境庁委託）
- 52・4 微生物・臨床検査室の改修（放射性免疫化学検査室の設置等75㎡）。微生物検査係の1名を臨床検査係へ配置替えし，先天性代謝異常検査開始
〔7月：先天性代謝異常検査に関する厚生省通達〕
- 53・4 微生物検査係の3名を臨床検査係へ配置替えし，先天性甲状腺機能低下症検査開始。製品検査民間移譲
- 53・11 コレラ菌のサーベイランス開始（下水，その他）
- 54・7 地域環境調査実施（環境庁委託）
〔7月：先天性甲状腺機能低下症に関する厚生省通達，12月：市コレラ防疫対策実施要領作成〕
- 55・6 先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査開始。〔10月：過酸化水素の食品残留禁止〕
- 55・12 昭和55年度地研全国研究「健康と飲料水中の無機成分に関する研究」に参加（初回）
- 56・4 小児がん神経芽細胞腫検査開始。大気中ホルマリン検査実施（環境庁委託）
- 56・6 感染症サーベイランス事業実施，河川水生生物調査開始
- 56・10 河川底質調査実施（環境庁委託）
- 57・5 先天性副腎皮質過形成検査開始
- 57・10 厚生科学研究「食品添加物の1日総摂取量調査に関する研究」に参加（初回）
- 57・10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（スチレン）実施（環境庁委託）
- 57・10 Sストアー清田店の飲料水汚染による我が国最大規模の集団食中毒（患者数7,751）発生
- 57・12 電子顕微鏡室の新設（既設の原子吸光室等の移設と改修により新設）と電子顕微鏡の設置
- 58・4 市内排水路等環境調査（病原菌等サーベイランス事業）を開始（疫学課微生物検査係と公害検査課水質検査係の合同）
- 58・10 水質管理計画調査（地下水保全対策調査）実施（環境庁委託）
- 58・10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（キシレン）実施（環境庁委託）
- 58・11 厚生科学研究「各都道府県における食品等に係る衛生化学検査の精度管理」に参加（初回）
- 59・7 高周波プラズマ発光分光光度計（ICP）の設置
- 59・11 ガスクロマトグラフ・マススペクトルの設置
- 59・11 スパイクタイヤによるアスファルト粉じん調査開始（札幌市5カ年事業計画）
- 60・7 環境庁委託による化学物質環境汚染実態調査に参加
- 60・8 環境庁委託による未規制大気汚染物質発生源対策調査に参加
- 61・4 新庁舎調査設計費（4,000万円）予算計上される。
- 61・6 妊婦甲状腺機能検査開始

組織と事務分掌



職 員 配 置

63.1.1 現在

課 係 別	職 種 別	医 師 職	技 術 職						事 務 職	業 務 職	技 能 職	合 計	
			獸 医 学	薬 学	理 学	工 学	農 学	水 産 学					臨 查 床 技 檢 師
所	長	1										1	
	副 参 事			1								1	
疫 学 課 (22)	課 長			1								1	
	事 務 係								4	1	2	7	
	微生物検査係			1	2		2	1				6	
	臨床検査係			3	2	1		1	1			8	
理 化 学 課 (13)	課 長						1					1	
	環境検査係		1		1	1		1		1		5	
	食品検査係		1	2		1	2		1			7	
公 害 檢 査 課 (11)	課 長		1									1	
	大気検査係				1	2				1		4	
	水質検査係		1	1	1	1		2				6	
	課 長 職					1						1	
	合 計	1	4	9	7	7	5	5	2	4	3	2	49

職員名簿

昭和63年1月1日現在

所長	高杉信男	理化学課長	富澤政
副参事	富所謙吉	環境検査係長	小塚信一郎
疫学課長	清水良夫	技術職員	佐藤稔
事務係長	高橋高志	"	赤石準一 (62.4.1 動物管理センターから)
事務職員	浦口敏	"	小野准子
"	伊藤三起子 (62.7.1 職員共済組合共済課から)	事務職員	細倉道江
"	成田譲二 (63.1.1 環境局清掃部から)	食品検査係長	大内格之 (62.6.8 水質検査係長から)
業務職員	新居剛	技術職員	赤石尚一
技能職員	松下隆文	"	山本優
"	長谷部修 (62.4.1 中央保健所から)	"	立野英嗣
微生物検査係長	大森茂 (62.4.1 西保健所から)	"	早川祥美
医療技術専門員	横田秀幸	"	阿部敦子
技術職員	師尾寿子	"	米森宏子 (62.4.20 新規採用)
"	吉田靖宏	公害検査課長	前田博之
"	鈴木欣哉	大気検査係長	塩田恒雄
"	小林毅	技術職員	鈴木寿一
臨床検査係長	佐藤泰昌	"	伊藤正範 (62.4.1 水道局水質試験所から)
医療技術専門員	遠田芳也	業務職員	山下智子
技術職員	川合常明	水質検査係長	山崎忠茂 (62.6.8 北保健所から)
"	福士勝	技術職員	東海林祐三
"	荒井修	"	浦嶋幸雄
"	水嶋好清	"	西野茂幸
"	花井潤師	"	川村貢
"	山口昭弘	"	井出智子 (62.4.20 新規採用)
		課長職	田坂克明

轉 出 者

轉出年月日	課 係 名	氏 名	轉 出 先
62年 3月 31日	微生物検査係長	塚 田 正 和	退 職
62年 4月 1日	環 境 檢 査 係	大 谷 倫 子	水道局水質試験所
62年 4月 1日	大 気 檢 査 係	坪 井 弘	東保健所
62年 4月 1日	水 質 檢 査 係	中 嶋 純 夫	水道局水質試験所
62年 6月 8日	食 品 檢 査 係 長	白 石 由 美 子	環境局清掃部産業廃棄物課
62年 7月 1日	事 務 係	伊 原 吉 憲	保健部保健指導課
62年 12月 31日	〃	有 原 昭 三	退 職

職員配置の年度別推移

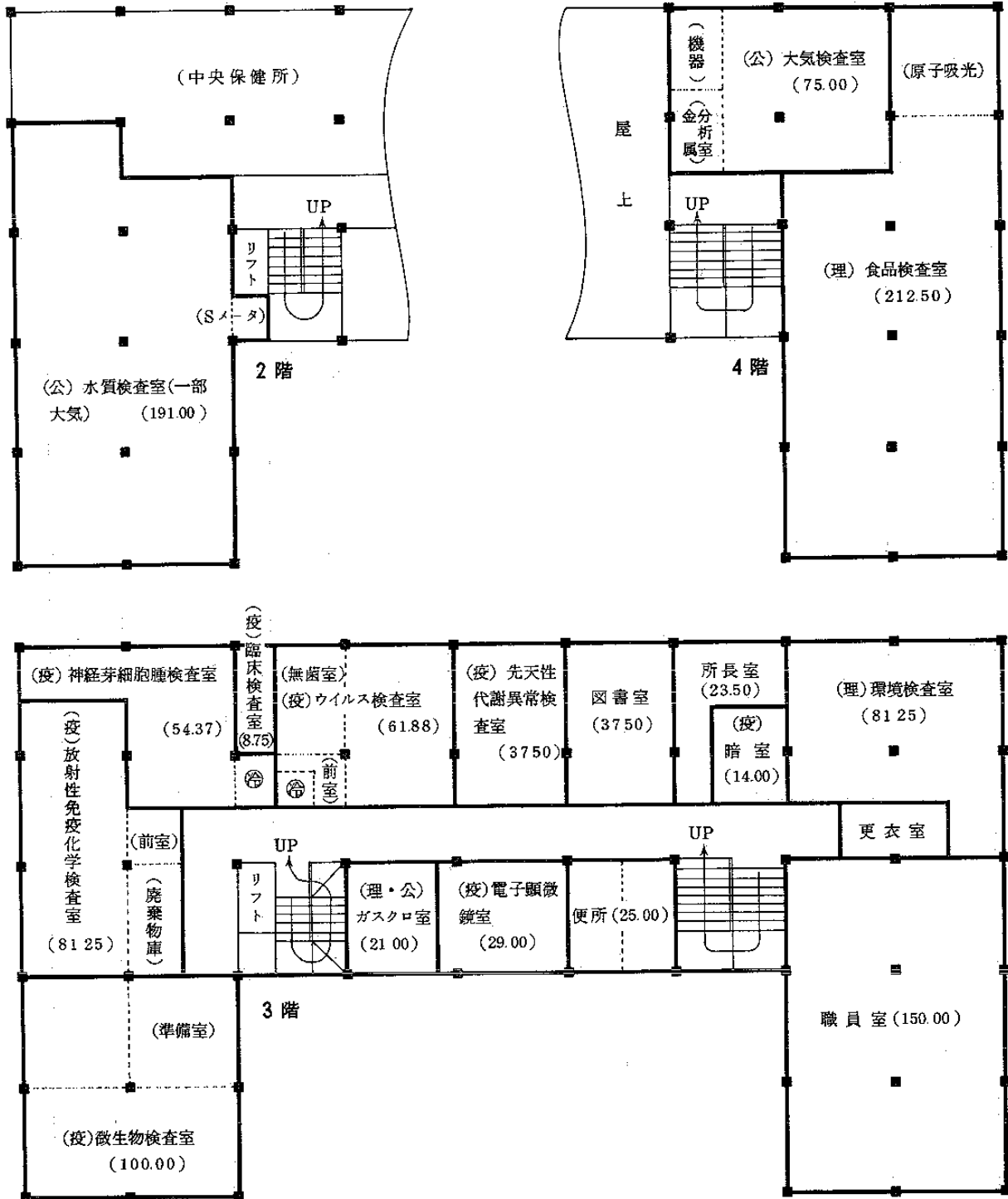
年度	部課 長職	疫 学 課			理 化 学 課		公 害 検 査 課		総 数	
		事務係	微生物 検査係	臨 床 検査係	環 境 検査係	食 品 検査係	大 気 検査係	水 質 検査係		
37	3	(庶務係) 5	(うち兼5) 6	(うち兼2) 3	(うち兼1) 3	2			(定14)	(兼8) 22
38	3	5	(兼5) 6	(兼2) 3	(兼1) 4	2			(定15)	(兼8) 23
39	3	6	(兼5) 6	(兼2) 3	(兼1) 4	2			(定16)	(兼8) 24
40	3	6	(兼5) 6	(兼2) 3	(兼1) 5	2			(定17)	(兼8) 25
41	3	6	(兼5) 6	(兼2) 3	(兼1) 6	2			(定18)	(兼8) 26
42	3	7	6	4	6	3			(定29)	29
43	3	8	7	4	7	3			(定32)	32
44	3	7	8	4	8	3			(定34)	33(欠1)
45	3	7	8	5	8	4			(定36)	35(欠1)
46	3	7	8	5	4	4		(公害 検査係) 7	(定39)	38(欠1)
47	4	(事務係) 7	(微生物 検査係) 8	4	4	7		7	(定41)	41
48	4	7	8	4	4	7		10	(定43)	(超1) 44
49	4	8	9	4	5	9		12	(定45)	(超6) 51
50	4	7	9	4	5	9	4	(水質 検査係) 8	(定47)	(超3) 50
51	4	8	9	3	4	9	4	8	(定47)	(超2) 49
52	4	7	8	5	5	8	4	9	(定47)	(超3) 50
53	4	7	5	8	5	8	4	8	(定47)	(超2) 49
54	4	7	5	8	5	8	4	8	(定47)	(超2) 49
55	5	6	5	8	5	7	4	7	(定47)	47
56	5	7	5	8	5	7	4	7	(定47)	(超1) 48
57	5	6	6	8	5	7	4	7	(定47)	(超1) 48
58	5	6	6	8	5	7	4	6	(定47)	47
59	5	6	6	8	5	7	4	6	(定47)	47
60	6	6	6	8	5	7	4	6	(定47)	(超1) 48
61	6	6	6	8	5	6	4	6	(定47)	(兼1) 47
62	6	7	6	8	5	7	4	6	(定47)	(超1,兼1) 49

施設

敷地 1,899 m² (中央区南9条西7丁目1037の6)

建物 鉄筋コンクリート4階建2,083 m² (中央保健所との合同庁舎のうち、衛生研究所占有分と共有部分の一部)

●疫学課検査室合計 386.75 m² ●理化学課検査室合計 293.75 m² ●公害検査課検査室
 合計 266.00 m² ●各課共用室等合計 510.50 m² ●保健所共有分 626.00 m²



昭和 61 年度歳入歳出決算

(1) 歳 入

(単位 千円)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	備 考
使用料及び手数料	129,889	110,061	109,908	
衛生研究所使用料	129,876	110,058	109,905	
衛生研究所手数料	13	3	3	
国 庫 支 出 金	1,000	3,739	3,739	
衛生費補助金	0	1,550	1,550	
衛生費委託金	1,000	2,189	2,189	{ 環境大気調査費 1,226 環境水質検査費 963 調 査 費 2,189
諸 収 入	0	168	168	
雑 入	0	168	168	
歳 入 合 計	130,889	113,968	113,815	

(2) 歳 出 (科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	支出済額	不 用 額	備 考
職 員 手 当 ¹⁾	22,849	22,987	△ 138	1) 特殊勤務手当
共 済 費	3,133	3,280	△ 147	医師手当(月額) 25,000円
賃 金 ²⁾	27,751	25,657	2,094	試験検査手当 (日額) 230円
報 償 費	1,716	1,689	27	放射性同位元素手当(日額) 150円
旅 費	4,121	6,885	△ 2,764	現業員手当(月額) 4,000円
需 用 費 ³⁾	75,353	67,485	7,868	2) 臨職賃金
役 務 費	4,812	5,259	△ 447	(試験検査技術者)
委 託 料	6,226	5,371	855	大学卒(日額) 5,000円
使用料及び賃借料	1,193	2,877	△ 1,684	短大卒(日額) 4,360円
王 事 請 負 費	250	250	0	3) 需用費中医薬材料費 49,978千円
備 品 購 入 費	20,358	25,827	△ 5,469	
負担金補助金及び交付金	350	364	△ 14	
衛生研究所費合計	168,112	167,931	181	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	予算現額	支出済額	同財源内訳		不用額
			特定	一般	
(1) 細菌検査	10,317	9,803	22,657	△12,854	514
(2) ウイルス検査	8,194	10,244	1,417	8,827	△2,050
(3) 先天性代謝異常検査	8,625	10,420	0	10,420	△1,795
(4) 先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症)検査	10,888	10,255	0	10,255	633
(5) 先天性甲状腺ホルモン 結合たん白欠損症検査	7,655	5,645	0	5,645	2,010
(6) 臨床検査	7,498	6,230	2,997	3,233	1,268
(7) 小児がん 神経芽細胞腫検査	9,738	8,584	0	8,584	1,154
(8) 先天性 副じん皮質過形成検査	6,024	6,010	0	6,010	14
(9) 妊婦甲状腺機能調査	24,828	20,232	2,100	18,132	4,596
(疫学検査費計)	(93,767)	(87,423)	(29,171)	(58,252)	(6,344)
(1) 環境検査	8,872	10,858	13,005	△2,147	△1,986
(2) 食品検査	15,530	16,951	16,320	631	△1,421
(3) 農薬検査	4,147	3,718	2,756	962	429
(理化学検査費計)	(28,549)	(31,527)	(32,081)	(△554)	(△2,978)
(1) 水質汚濁検査	16,568	17,388	40,631	△23,243	△820
(2) 大気汚染検査	10,699	10,772	10,211	561	△73
(公害検査費計)	(27,267)	(28,160)	(50,842)	(△22,682)	(△893)
(維持管理費)	(18,529)	(20,821)	(171)	(20,650)	(△2,292)
衛生研究所費合計	168,112	167,931	112,265	55,666	181

※ 特定財源の内訳 - 使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

(3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	予算現額	支出済額	内訳
機器整備費	24,000	24,000	ガンマ線測定機 13,000 塩素系化学物質分析装置 3,500 低温灰化装置 4,000 血液ろ紙打抜装置 3,500
新庁舎調査設計費	40,000	39,863	

昭和 62 年度予算

(1) 歳 入

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
使用料及び手数料	130,630	129,889	744	
国庫支出金	2,000	1,000	1,000	
諸 収 入	140	0	140	
歳 入 合 計	132,773	130,889	1,884	

(2) 歳 出 (科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
職 員 手 当 ¹⁾	23,370	22,849	521	
共 済 費	3,328	3,133	195	1) 特殊勤務手当
賃 金 ²⁾	29,733	27,751	1,982	試験検査手当 (日額) 230円
報 償 費	1,719	1,716	3	放射性同位元素手当 (日額) 150円
旅 費	4,340	4,121	219	
需 用 費 ³⁾	72,265	75,353	△ 3,088	現業員手当(月額) 4,000円
役 務 費	4,968	4,812	156	2) 臨職賃金
委 託 料	7,780	6,226	1,554	(試験検査技術者)
使用料及び賃借料	2,129	1,193	936	大学卒(日額) 5,120円
工 事 請 負 費	0	250	250	短大卒(日額) 4,470円
備 品 購 入 費	8,515	20,358	△ 11,843	3) 需用費中医薬材料費
負担金補助金及び交付金	350	350	0	54,332千円
衛生研究所費合計	158,497	168,112	△ 9,615	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	議決予算額	同財源内訳		事業の概要
		特 定	一 般	
(1)細菌検査	9,393	18,997	△ 9,604	伝染病細菌, 食品細菌, 食中毒原因及び一般細菌検査, 寄生虫検査及び研究
(2)ウイルス検査	11,749	2,219	9,503	ウイルス学的検査及び研究
(3)先天性代謝異常検査	9,158	0	9,158	先天性代謝異常検査及び研究
(4)先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)検査	10,898	0	10,898	先天性甲状腺機能低下症検査及び研究
(5)先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査	7,226	0	7,226	先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査及び研究
(6)臨床検査	7,079	2,652	4,427	血清学的検査, 病理学的検査, 有害物質の人体影響の検査, HB抗原・抗体検査及び研究
(7)小児がん神経芽細胞腫検査	9,215	0	9,215	神経芽細胞腫検査及び研究
(8)先天性副じん皮質過形成検査	6,705	0	6,705	先天性副じん皮質過形成検査及び研究
(9)妊婦甲状腺機能検査	14,955	21,000	△ 6,045	妊婦甲状腺機能検査及び研究
(疫学検査費計)	(86,378)	(44,868)	(41,510)	
(1)環境検査	8,586	12,838	△ 4,252	飲料水, プール水, 浴場水, 家庭用品の検査及び研究
(2)食品検査	15,308	16,388	△ 1,080	食品中の添加物, 重金属の検査及び研究, 乳製品, 容器包装, 栄養分析の検査及び研究
(3)農薬検査	3,808	2,800	1,008	食品中の残留農薬, PCBの検査及び研究
(理化学検査費計)	(27,702)	(32,026)	(△ 4,324)	
(1)水質汚濁検査	15,423	43,695	△ 28,272	河川水, 工場排水, 河川底質の検査及び研究
(2)大気汚染検査	10,006	12,031	△ 2,025	降下じん, 浮遊じん, 有害ガス, じんあい中の重金属, 悪臭の検査及び研究
(公害検査費計)	(25,429)	(55,726)	(△ 30,297)	
(維持管理費)	(18,988)	(153)	(18,835)	所内の維持管理, 経理, 検体受付及び庶務
衛生研究所費合計	158,497	132,773	25,724	

※ 特定財源の内訳 — 使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

(3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備考
機器整備費	25,000	24,000	1,000	備品購入
新庁舎建設費	590,000	0	590,000	62～63継続

決算の年度別推移（発足時から62年度まで）

（単位：千円）

年度	予算別		経 常 費			整 備 費（臨時事業費）				
	区分	予算額	決算額	同左財源		不用額	決算額	説 明	同左財源	
				特 定	一 般				特 定	一 般
37		7,076	6,379	12,766	△ 6,387	697	2,479	(982) 動物舎 (842) 連絡車 (655) 機器	0	2,479
38		9,447	8,929	16,955	△ 8,026	518	2,207	機 器	0	2,207
39		9,792	9,792	18,887	△ 9,095	0	4,601	機 器	国庫支出金 360	4,241
40		11,123	11,033	20,799	△ 9,766	90	732	機 器	0	732
41		12,237	12,079	24,484	△12,405	158	6,724	(4,843) 2・3階内部改造 (1,881) 実験台 (350㎡)	0	6,724
42		14,065	14,065	23,716	△ 9,651	0	4,930	機 器	国庫支出金 353	4,557
43		15,495	14,809	22,870	△ 8,061	686	4,654	(4,161) 機 器 (490) 無菌室改修	0	4,654
44		16,966	16,905	25,683	△ 8,778	61	5,056	(2,350) 機 器 (2,706) " " (公害対策費)	国庫支出金 572	4,484
45		18,120	18,120	27,051	△ 8,931	0	3,824	(650) 連絡車, (2,300) 機器 (874) 機 器 (公害対策費)	0	3,824
46		19,642	19,642	28,746	9,104	0	5,262	(2,618) 機 器 (2,644) " " (公害対策費)	0	5,262
47		36,864	36,862	45,927	△ 9,065	2	22,979	(22,000) 改築費 (2,995) 機 器 (公害対策費)	1,161	21,818
48		42,838	42,838	48,761	△ 5,923	0	30,261	(21,234) 改築費 (9,027) 機器他	国庫支出金 1,000	29,261
49		60,533	60,533	55,383	5,150	0	4,325	(4,325) 機 器	0	4,325
50		69,747	69,238	80,313	△11,075	509	0		0	0
51		81,267	80,161	86,965	△ 6,804	1,106	1,750	(1,750) 機 器	国庫支出金 875	875
52		84,911	84,142	74,351	9,791	769	12,680	(8,880) 機 器 (3,800) 改築費	国庫支出金 4,090	8,590
53		102,825	98,833	61,030	37,803	3,992	21,938	(16,956) 機 器 (4,982) 改築費	国庫支出金 1,905	20,033
54		110,765	107,035	53,544	53,491	3,730	12,446	(5,480) 機 器 (1,630) 連絡車 (5,336) 排水処理施設	国庫支出金 1,445	11,001
55		124,309	123,504	92,974	30,530	805	14,205	(14,205) 機 器	国庫支出金 3,000	11,205
56		135,167	135,128	112,230	22,898	39	17,443	(17,443) 機 器	国庫支出金 1,050	16,393
57		148,173	149,182	124,648	24,534	△ 1,009	84,100	(84,080) 機 器	0	84,080
58		147,280	145,853	107,633	38,220	1,427	39,327	(39,326) 機 器	0	39,326
59		151,837	151,743	119,777	31,996	94	30,000	(30,000) 機 器	0	30,000
60		147,986	147,885	104,627	43,258	101	20,367	(20,367) 機 器	0	20,367
61		168,112	167,931	112,265	55,666	187	24,000	(24,000) 機 器	国庫支出金 1,550	22,450
62		158,497	(見込) 158,497	-	-	0	(見込) 25,000	(25,000) 機 器	0	25,000

主 要 備 品 (500千円以上)

昭和62年4月1日現在 (単位 千円)

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
ディープフリーザー	44 3	1,400	ULT-656
低温恒温器	46 12	647	プレハブ
ガスクロマトグラフ	47 8	1,985	日立073型
ガスクロマトグラフ	49 8	2,700	島津GC-4BM
直流ポーラログラフ	50 3	800	P ₈ -D型
排水処理装置	51 3	2,270	MLA-50型
超低温槽	51 5	1,460	レプコ785
分光けい光光度計	51 8	1,750	RF-500
赤外分光光度計	52 9	2,730	日立295型
電子式上皿天秤	52 11	520	メトラPL1200型
シンチレーションカウンター	53 5	6,000	LKB型ラックガンマー1270-2型テレタイプライター付
RIA用遠心器	53 5	769	久保田製RS-9A型
微分干渉顕微鏡	54 1	525	オリンパスBH透過型ノマルスキー式
二波長分光光度計	54 3	3,100	日立556型
トヨタクラウンバンデラックス	54 4	1,630	H-MS87V
冷却遠心機	54 9	2,590	200本架H-107RGS符号機
ガスクロマトグラフ	54 9	2,890	島津GC-7APEEFT
分光光度計	54 9	720	日立ダブルビーム100-50
電子分析天秤	55 5	700	ザルトリウス2001型
自動分注器	55 6	1,350	アロカAPS-33型
ハイボリュームエアースAMPLER	55 7	546	柴田AH-600型
自動分注器	55 7	510	アロカPD-33
高速液体クロマトグラフ	55 8	2,280	日立638-50特型
高速液体クロマトグラフポンプ	55 8	704	日立633A特型
波長可変流動光度計	55 8	800	日立634-0513

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
多波長UVモニター検出器	55. 8	800	日立特型
分光けい光光度計	55. 8	1,192	日立650-10 LC特型
高圧蒸気滅菌器	55. 9	560	NRKND-3特型
室内放射能濃度測定装置	55. 12	3,443	アロカ社製ヨウ素モニター式, 共通部一式
排水モニター	56. 2	3,969	アロカ社製液浸型水中放射能濃度測定用
臨床検査情報処理装置	56. 3	3,845	サイエンス・ラボラトリー社FIT型
電子分析天秤	56. 5	1,026	ザリトリウス社製2003型MPI
超高速冷却遠心器	56. 5	1,685	久保田KP-600 P
電子上皿卓上天秤	56. 6	655	ザリトリウス社製1364M
超低温槽	56. 6	2,485	フォーマ社製8118型
低温恒温室	56. 6	568	サンヨープレハブMCU-100型
バイオハザードクリーンベンチ	56. 7	2,080	日立SCV-1300 EC
超音波洗浄器	56. 7	515	UO-600 FAUT 50 A型
ガスクロマトグラフ	56. 9	2,097	島津GC-7AGPV, FID, ECD
分光光度計	56. 9	615	日立100-20
血液蛋白分画装置	56. 9	2,990	島津CS-920
自記分光光度計	56. 11	2,498	島津UD-240型
高速液体クロマトグラフ	57. 1	2,856	日立638-50特型
高速液体クロマトグラフポンプ	57. 1	880	日立635-S特型
多波長UVモニター	57. 1	800	日立635-0900特型
高感度分光けい光光度計	57. 1	1,120	日立650-10 LC特型
カテコールアミン用 分光けい光光度計	57. 1	1,120	日立650-10 LCS特型
パンチインデクサー	57. 2	2,980	米国ファンダメンタルプロダック製7型
分光光度計	57. 4	2,000	日立105-40型オートサンプラー含む
コンタミネーションモニター	57. 5	620	ベルトールド社製LB1210 B
微分干渉顕微鏡	57. 6	1,359	オリンパスBHS323N型(透過型ノマルスキー式)全自動写真撮影装置ほか
EIA用自動測定装置	57. 6	4,100	富士蔵器FP-1型

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
データ処理装置	57 6	1,740	NEC 8001型
ポンプユニット	57 6	1,180	日立655型
UVモニター	57 6	700	日立638-0410型
スキャン光度計	57 6	1,230	日立200-018型
グラジェント装置	57 6	500	日立635-0420型
全自動試料調整装置	57 6	8,500	LKBWALLAC社製1290型
電子分析天秤	57 7	962	メトラ直示型AK160型
真空凍結乾燥器	57 8	795	アトモパック5000B
直示自動天秤	57 8	510	メトラH80
ガスクロマトグラフ	57 8	3,390	日立リン系農薬分析器163型ほか
硫黄分析計	57 8	2,820	理学電機工業製サルファーX3573A1
ガスクロマトグラフ	57 8	3,970	日立有機 ^{塩素} 系化合物分析器663-30型ほか
示差屈折検出器	57 9	1,175	昭和電工 SHODEXRISE-31 リファレンスバルブ付
炭酸ガス恒温培養器	57 12	2,850	フォーマ社モデル3326オートマチックCO ₂ コントローラー
透過式電子顕微鏡	57 12	30,100	日立H-800型
走査式電子顕微鏡	57 12	12,950	日立S-520型
超遠心機	57 12	7,021	日立SCP70H型
超ミクロトーム	57 12	4,445	ポーターMT2B型
真空蒸着装置	57 12	868	日立HUS-5GB型
臨界点乾燥装置	57 12	616	日立HCP-2型
細菌同定装置	58 11	1,090	日本ID80P-Cコンピューター, プリンターほか
不揮発性有機化合物分析装置	58 12	6,000	ウォーターズ, AL C/G PC 208Dコンパクトシステムほか
デジタルイオンメーター	58 12	1,200	オリオン901型
高速先天性代謝異常分析装置	58 12	12,000	協和精密K-202アミノ酸分析機ほか
血中ホルモン測定装置	58 12	1,800	日立655-15カラムヒーターほか
業務用冷蔵庫	59 1	584	日立RL-683FR
業務用冷蔵庫	59 1	611	日立RL-618SL2

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
食品添加物分析装置	59 2	2,400	島津UV-260型自記分光光度計ほか
電気ふらん器	59 2	1,140	カヤガキKF-160-D
悪臭分析装置	59 3	4,850	日立663-30ガスクロマトグラフ (FID・FPD検出器)ほか
オートスポッター	59 3	1,700	西独デサカ社記録計付
重金属分析装置	59. 3	7,600	日立偏光ゼーマン原子吸光光度計 Z-8000ほか
純水製造装置	59. 3	1,530	ミリポアR 015オーガネックスタイプ
高周波プラズマ発光分光 分析装置	59. 7	15,410	日本ジャーレル・アッシュI CAP- 575 MARK IIほか
電子天秤	59. 7	700	メトラ- AE-163-011型 (秤量記録装置付)
紫外検出器	59 8	560	日立638-41型波長可変UVモニター
イオンクロマトグラフ	59 10	8,000	ダイオネックス社2010 (3バルブ型 検出器 UV/VIS ほか (カラムヒーター付)
揮発性物質質量分析計	59 11	22,000	島津GCMS-QP1000 (EI/CI) ターボポンプほか
組織回転培養装置	59. 12	570	テーハー式HDR-6-Y型
データ処理装置 LKBガンマカウンター用	60. 2	750	NECN-5231-02 A型ほか
電気炉	60 3	545	田中科学SOFTTEMP-3F
栄養成分分析装置	60 3	3,340	テイケーター社ケルテックオート1030型ほか
水銀濃度計	60 7	1,000	日本インスツルメントツマーキュリーRA-1
原子吸光光度計	60 8	7,980	横河北辰電機VIDEO-11 フレームレスアトマイ ザーMODEL・オートサンプラーMODEL
高速液体クロマトグラフ	60 8	1,180	日立655-12型(ダンパー付)ほか
電気化学検出器	60 8	2,382	ESA5100 A型
オートサンプラー	60 8	1,665	協和精密KMT-60 A型 (恒温冷水循環機CH-4付)
高速液体クロマトグラフ 処理装置	60 8	1,240	システムインスツルメントSIC7000 B型) (インターフェイス内蔵, タイムコントロールリレー付)
データ自動記憶解析装置	60 8	535	NECPC9801FII (プリンターUP/30K ディスプレイPC885付)
超音波洗浄装置	60 10	1,000	神明台工業製UA6060型
全自動マイクロウェルプレート 比色計	60 11	1,950	日本インターメッド社製 イムノリーダーNJ-2000
恒温水槽	60 12	1,194	XY-III DCL
データ処理装置	61 3	997	PC-980 IBM4 (プリンターPC-PR201H, ディスプレイPC-KD852付)
試験管自動洗浄機	61 3	2,760	シャープMU-623A

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
妊婦甲状腺機能検査 自動処理装置	61 5	12,000	NEC 100/48 VS システム
マイクロプレート洗浄装置	61 5	800	イムノウッシャー-NJ-300 (日本インターメッド製)
シンチレーションカウンター	61 8	13,000	ガンママスター-1277 (LKB WALLAC 社製) PC-9801 IVF2、PC-KD851、PC-PR201付
低温灰化装置	61 9	4,000	ヤナコプラズマアッシュアール-LTA154
パンチインデクサー	61 9	900	MODEL 80001 96穴マイクロプレート用
パンチインデクサー	61 9	1,300	MODEL 80002 100本立 LKB
パンチインデクサー	61 9	1,300	MODEL 80003 100本立 LKB
恒 温 水 槽	61.10	560	レシプロ振盪式 M300 D
塩素系化学物質分析装置	62 1	3,500	ガスクロマトグラフ(島津GC-15APF) データー処理装置、 データー自動記憶解析装置
高速冷却遠心機	62 2	1,700	クボタ KR20000 T
安全キャビネット	62 3	2,150	SCW 1303 EC II
飲料水適否判定用分光光度計	62 3	2,000	日立 U3200 型
陰イオン物質定量装置	62 3	860	イオンアナライザーイオン EA 940 (プリンター-CBM150 L)

過去5年間の調査研究等一覧（昭和56～60年度）

I 疫学関係（その1 微生物検査関係）

- 57年度
- 札幌市における下水中のNAGビブリオの検出状況について（白石（圭）他）。
 - 札幌市におけるSストア清田店に起因する集団食中毒について（高杉）；病原微生物検出情報第34号。
- 58年度
- 大型スーパー食中毒事件，カンピロバクター菌・毒素原性大腸菌水系混合感染の概況について（白石（圭）他），感染症学雑誌 Vol. 57, No.10。
 - 大型スーパー食中毒事件環境調査におけるカンピロバクター菌の検出について（吉田（靖）他），感染症学雑誌 Vol. 57, No. 10。
 - 毒素原性大腸菌とカンピロバクターの水系混合感染による集団食中毒（白石（圭）他），食品衛生学雑誌第24巻，第5号。
 - *Campylobacter* と病原大腸菌の水系混合感染による集団食中毒について（吉田（靖）他），*Medical Technology* Vol.11, No.12。
 - 大型スーパー食中毒事例について（林），食品と微生物 Vol. 1, No.1, 1984。
 - 札幌市におけるインフルエンザの流行について（熊谷他），所報第11号。
 - 札幌市における病原大腸菌の検出状況について（白石（圭）他），所報第11号。
- 59年度
- 札幌市におけるサルモネラ・サーベランスについて（昭和54年～59年）（白石（圭）他）所報第12号。
 - 1984年～1985年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第12号。
 - 札幌市におけるインフルエンザB型の流行（熊谷他），病原微生物検出情報第54号。
- 60年度
- 1985年～1986年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第13号。
 - *Yersinia* 属菌の検出状況について（師尾他），所報第13号。
 - 海水魚用いけすの水及びウナギ輸送水からの食中毒起因菌検出状況。

疫学関係(その2 臨床検査関係)

- 56年度
- ガスリー法による新生児のアミノ酸濃度測定と低出生児における代謝異常スクリーニングの採血時期の検討(浅野他), 所報第9号。
 - クレチン症マス・スクリーニングにおける低出生体重児の甲状腺ホルモン濃度(荒井他), 所報第9号, International Meeting on Neonatal Screening 1982。
 - 札幌市における神経芽細胞腫マス・スクリーニング(佐藤(泰)他), 所報第9号。
 - T_4 を指標とするクレチン症マス・スクリーニングにおける同一濾紙血液 TBG 測定の有効性の検討(福士他), 医学のあゆみ, 119巻11号, 852~856, 1981。
 - 先天性代謝異常症の早期発見・早期治療 — 新生児マス・スクリーニング(高杉), 北海道の公衆衛生, 7号, 1~17, 1981。
 - 酵素免疫測定法(EIA)によるクレチン症マス・スクリーニング — 札幌市衛生研究所の経験(高杉他), 母子愛育会編, 107~113, 1982。
- 57年度
- サンドイッチ法RIAによるTSH測定クレチン症マス・スクリーニングの基礎的検討(水嶋他), ホルモンと臨床, 30巻5号, 461~465, 1982。
 - プロテインA法RIAによるTSH測定クレチン症マス・スクリーニングの検討(福士他), ホルモンと臨床, 30巻5号, 467~470, 1982。
 - TSH, T_4 両者測定による先天性甲状腺機能低下症マス・スクリーニングのための固相法ラジオイムノアッセイによる T_4 測定法の検討(福士他), ホルモンと臨床30巻 第8号, 889~892, 1982。
 - 甲状腺ホルモンの酵素免疫測定法によるクレチン症マス・スクリーニングの検討(水嶋他), ホルモンと臨床31巻1号 69~76, 1982。
 - TSH, T_4 測定によるクレチン症マス・スクリーニングのカットオフ値について(水嶋他), 第10回代謝異常スクリーニング研究。
 - 酵素免疫測定法による先天性副腎皮質過形成のマス・スクリーニング(福士他), 第10回代謝異常スクリーニング研究会, International Meeting on Neonatal Screening, 所報第10号。
 - 札幌市における先天性代謝異常スクリーニングの概況について(第3報)(浅野他), 所報第10号。
 - 神経芽細胞腫マス・スクリーニングにおける尿中VMA, HVA値の追跡について(佐藤(泰)他), 所報第10号。
 - 副腎皮質過形成診断のための高速液体クロマトグラフィーによる血中副腎皮質ホルモンの一斉分析法について(水嶋他), 所報第10号。
 - マス・スクリーニングで発見された先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)の治療, 追跡に関する全国調査成績, 中島博徳, 高杉信男他, 日小児誌, 86巻9号, 1485~1491。
 - 配位分配サンドイッチ法による濾紙血液サイロキシン結合グロブリン測定法の検討(福士他), 医学と薬学, 9巻1号, 243~246, 1983。